

## 市民と市政に橋をかける

市政の根幹をなす財政運営と老朽化した公共施設、少子高齢化における福祉施策について質問をいたしました。老朽化した公共施設の再配置は、総量削減論から、官民連携や自治体間連携で、可能などところからのファシリティー・マネジメントをすすめる必要性を訴えました。また、自校式で栄養面でも味覚面でも県下トップクラスを誇る内容の佐倉市の小中学校の給食をシティーセールスの観点から、地産地消を中心とした給食食材の中で野菜類は有機

野菜の使用を増やし、減塩給食にも取り組むなど、特化した目玉を作り、佐倉市への定住化促進につなぐことに会派「のぞみ」は取り組んで参ります。



はしおか 協美  
佐倉市議会議員 2期 総務常任委員会 議会運営委員会

## 日本の元気は佐倉から！

これからの佐倉市はえらばれるまちを目指し邁進してまいります。「花やイベントを活用した観光振興」や、「スポーツを活用した活性化の推進」によるまちの魅力づくりを推進するほか、「シティプロモーションの推進」により佐倉市の魅力を広く市の内外に発信してまいります。これらの施策の推進が起爆剤となり、交流人口の増加、定住人口の維持・増加につながり、経済の活性化、市の歳入増加に結実するよう取り組んでまいります。市民の皆様安心して生活していただけるよう、また豊かな佐倉を次世代に残していけるよう活動してまいりますので、宜しくお願いします。



望月 あつこ  
佐倉市議会議員 1期 文教福祉常任委員会

## 大きな愛で佐倉の未来を育みます

●**子どもの権利の啓発**●いじめや虐待、体罰などは心を傷つけ、自己評価を下げ、不登校や問題行動につながる。命の大切さとありのままの自分が認められ生きる権利、安心して成長する権利が自分にあることを知り、他人にも同じ権利があることを理解し、いじめの防止や自ら相談する力を育みたい。

●**子どもの社会参加**●18歳の選挙権を前に日常的にまちづくりに子ども達の意見が反映される場所があり、子ども議会に繋げる工夫が必要。●**教育費の負担軽減**●個人で購入している教材で備品化できるもの検討。●**その他霊園道路に伴う住民の安全確保と上志津十字路付近の歩道の整備、 Deng 熱対策**



徳永 由美子  
佐倉市議会議員 1期 経済環境常任委員会

## 福祉・教育環境の充実へ

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」が平成28年4月に施行されます。「障害について学ぶ市民講座」や「障害者作品展」を毎年開催しています。本年度は障害者施策に関する「こうほう佐倉」の特集号を、12月の障害者週間に併せて発行の予定です。今年度から手話奉仕員養成講座を実施開催。子育て支援・学童保育についての状況は、施設は公立27、民間5。定員数は1520名、利用者数は1347名。今後の整備計画は、間野台、染井野、王子台小学校区も、早期に6年生までの受け入れが出来るよう、学校敷地内への整備に重点を置いた計画について関係機関と協議していきます。



さいとう 明美  
佐倉市議会議員 1期 建設常任委員会 広報公聴委員会

皆様のお声を政策会派のぞみにお寄せください



■ はしおか 協美  
佐倉市ユーカリが丘4-1 E-3101 携帯. 090-7816-7745  
FAX. 043-488-3553 E-mail: hashioka.kyomi@gmail.com

■ 徳永 由美子  
佐倉市上志津1192-11 携帯. 090-3599-1771  
FAX. 043-463-6865 E-mail: murasakimidori@catv296.ne.jp

■ 望月 あつこ  
佐倉市中志津1-11-11 TEL. 043-461-1729  
FAX. 043-462-0924 E-mail: atsuko.m.m.m@only.ne.jp

■ さいとう 明美  
佐倉市臼井1707-67 携帯. 090-4724-8368  
FAX. 043-489-8823 E-mail: akemi.saito.1105@gmail.com